



学びの海

秋鹿小学校だより



学校教育目標

「豊かな心を持ち、自ら考え行動する児童を育てる」

松江市立秋鹿小学校

令和8年9月18日

文責：田中 修

2学期スタートから3週間が経ちました

始業式での校長あいさつ（概要）

いのちを大切にし、そして笑顔で2学期を迎えてくれて、ありがとうございます。1学期初日に話しました、この一年間でめざすのは、

（あ）明るく元気な子

（い）命を大切に思いやる子

（か）かしこく、よく考える子

2学期は季節もよく、行事もたくさんあります。めざす姿に近づけるよう努力しましょう。

夏休みには、熊本での地震、千葉や石川、福井での水害など、自然災害が続きました。ネパールでは土砂災害もありました。亡くなられた皆様に対し、心よりご冥福をお祈りします。ところで、赤十字社の皆さんは被災地で、人命救助や復旧、復興のために力を尽くしておられます。皆さんも、青少年赤十字の一員として、自分にできることを考えてみてください。

さて、夏休みには終戦の日や原爆の日などがあり、戦争と平和について考える機会がとて多いです。私は、記念式典で述べられた「平和とはいのちを守ること」という言葉がとても心に残っています。日々の生活の中でも、いのちを守ることこそが平和への第一歩だと思いました。

お盆の前に、平和のつどいというイベントに参加し、広島での原爆の被害を体験された方のお話を聞く機会がありました。難しい内容も多かったのですがここでは詳しくお話しませんが、6年生は修学旅行での平和学習を機会に、しっかりと平和について一緒に学びましょう。その講演会で、「絵本おこりじぞう」を紹介されました。小学生に、ぜひ読んでほしい本だと言われました。

平和を願う心でつくり上げられた絵本です。秋鹿小学校の図書館にもありますので、まだ読んだことのない人はぜひ読んでください。

少し長くなりましたが、2学期最初の日にあわせて、いのちの大切さ、平和の大切さについてお話をしました。どうか皆さん、今学期も元気で、そして笑顔で、「気づき・考え・実行する」ことを頭に入れて、がんばりましょう。

体育館に集まっての始業式



ひまわり 2学期を待ちわびた向日葵たち

1・2年生と幼稚園児が7月にまいたひまわりの種。2学期の始業式を喜ぶかのごとく、満開でみんなを迎えてくれました。

美しい光景に、カメラを向ける人もたくさん



←「絵本おこりじぞう」（金の星社）

原作・山口勇子、語り文・沼田曜一、
絵・四国五郎

学校の活動 あれこれ☆彡

ホームページ（HP）
も、ご覧ください。



HP をご覧になる際は、右の
二次元コードをご利用いただくか、
「秋鹿小学校ホームページ」で検索ください。
※個人情報保護のため HP の写真については、活動の
様子が分かる範囲にとどめ、明度や彩度を低くして
おります。
※お気づきのことがありましたら、ご一報ください。

漁船で穴道湖に

～しじみ漁体験(3・4年生)～

始業式の翌日、9月2日（水）に3・4年生
がしじみ漁体験学習をしました。秋鹿なぎさ
公園まで歩いて穴道湖岸に到着すると、3班
に分かれてしじみ漁船に乗り込みました。

3年生は初めての体験で、漁船の装置や漁
師さんの鋤簾（じょれん）のさばき方など、驚
きの連続だったようです。一方、昨年度も経験
している4年生は余裕をもって、昨年の復習
したり、新発見を楽しんだりしていました。

予想以上のスピードで漁のポイントへ



天候にも恵まれ、大漁でした

学校に戻ってからは選別作業にも取り組み、
有意義な活動をすることができました。

水産技術センターに行ってきました ～社会科見学(5年生)～

9月10日（木）、現在社会科で水産業の勉
強をしてる5年生10名が、島根県水産技術
センターを訪問し、つくり育てる漁業の工夫
や努力について学習をしました。

今回は、島根県が実施する「農林水産『みら
い講座』」として取り組みました。真剣に説明
を聞いたり、ナマコやウニといった水生生物
と積極的に触れ合ったりと、学習を深めてい
る5年生の姿が随所に見られました。

施設内をしっかりと見学



新 ALT さん、よろしくお願いします ～外国語学習(3～6年生)～

新しい ALT (Assistant Language Teacher)
の先生が来られました。とてもまじめなナイス
ガイです。自己紹介では、6年生が日本語・
英語を交えて様々な質問をし、笑顔いっぱい
でスタートしました。



趣味や特技がたくさん先生でしたね

校舎見学を兼ね、渡り廊下を歩いて秋鹿幼
稚園にも顔を出しました。園児たちもハイタ
ッチであいさつし、楽しんでいました。

ひまわり迷路を楽しんで ～生活科(1・2年)～

先ほど紹介したひまわり畑で、1・2年生が迷路遊びを楽しみました。地域の方が、前々日に畑を整備し、「迷路遊びができるようになったよ」と声をかけてくださいました。

自分たちよりもはるかに背が高くなったひまわりの花を見上げ、成長を感じながら楽しいひと時を過ごしました。



子ども達はどこにいますか？

音楽練習に熱が入ってきました ～小中連合音楽会(3～6年)～

例年は県民会館で行われている松江市小中学校連合音楽会が、今年度は工事の関係で、さんびる文化センタープラバホールで実施されます。そのため、使用できる楽器に制限があり、手持ち楽器の合奏と合唱での発表となります。

3～6年生は、1学期末から個人練習やパート練習を始め、9月に入ると合同音楽で全体練習を続けています。外部指導の先生や伴奏の先生に来ていただき、急速に上達している今日この頃です。

本番の10月2日(金)には、心と音をそろえ、響き合う歌と楽曲を自分たちで楽しみながら演奏してほしいと思っています。



とてもきれいで、素敵な歌声

『家族ふれあい読書』の取組を ありがとうございました

夏休みに、読書活動推進のための取組として「家族ふれあい読書」に挑戦していただきました。ご多用のところ、こども達のために各家庭で工夫していただきました。

実施方法としては、次のとおりでした。

- ① 家族の人に読んであげる 37%
- ② 家族で同じ本を読む 28%
- ③ 家族の人に読んでもらう 22%
- ④ 家族で読書タイムをもつ 13%

また、それぞれについての感想もいただいているので、抜粋してご紹介します。

(一部の漢字は変換しています)

① について

- (児) 真剣に聞いてもらえてうれしかった。また聞いてほしい。(複数回答)
- (児) 上手だねと言われてうれしかった。
- (児) お母さんに読んで「初めて知った」と言ってもらえてうれしかった。
- (保) 子どもの成長を感じた。(複数回答)
- (保) 楽しい時間になった。(複数回答)
- (保) 大好きな本を覚えていてくれてうれしかった。
- (保) 気持ちを込めて読んでいて、よく内容が伝わった。(複数回答)

② について

- (児) 家族と本を読めてうれしかった。(複数回答)
- (児) お母さんと読み合いっこをした。前よりすらすら読めた。
- (児) 久しぶりに家族と本を読む時間ができた。
- (保) 一緒に学べてよかった。(複数回答)
- (保) 子どもが読んだ本と一緒に読み、おもしろいことを見つけ合うステキな時間だった。(複数回答)

③ について

- (児) うれしかった。(複数回答)
- (児) お母さんと本を読みながら楽しく笑った。
- (保) 真剣に聞いてくれて嬉しかった。
- (保) 素敵な本に出会えた。
- (保) 毎日寝る前に読む習慣ができた。
- (保) 楽しい親子の時間になった。

④ について

- (児) みんなで読んで集中して読書ができた。
- (児) しっかり家の人と本を読む習慣ができた。
- (保) TVを消して静かな時間がよかった。
- (保) 一人で読むのもいいが、皆で読書の時間を共有するのも良いと思った。